

第10回

下関市立市民病院漢方勉強会

— 解表剤 漢方の風邪薬①

桂枝湯 —

謹啓

時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、当院では、漢方について、毎月勉強会を行っております。

地域医療支援病院として、市内の漢方について興味のある方々にも参加していただき、共に学べればと考え、広く案内させていただいております。

構成生薬の分析、古典の条文、適応する病態、服用法、役立つ合方など、よく処方されている漢方薬(頻用処方、ないし繁用処方)について取り上げております。

今回は、第10回開催を案内させていただきます。

なお、今回からは3回連続で、解表剤、簡単に言えば風邪薬を取り上げます。

医師、看護師、薬剤師、検査技師、その他医療関係者で、多少とも漢方に関心がある方はご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

謹白

開催日時：2017年10月25日(水) 18:00~19:30

開催場所：下関市立市民病院 2階 講堂

下関市向洋町1-13-1

講師：下関市立市民病院

病理診断科 安田大成(日本東洋医学会会員)

内容：「解表剤 漢方の風邪薬① 桂枝湯」

今回から3回連続で解表剤、簡単に言えば風邪薬を取り上げます。

漢方的に言えば、太陽病の方剤が中心であり、発汗剤とも見ることができませんが、一筋縄ではいかない奥の深い世界です。中でも桂枝湯はすべての漢方薬の基本であり、始まりです。どこまで桂枝湯の本質に迫れるか、全く心もとないのですが、ご一緒に勉強できれば幸いです。

参加費：無料

事前申込み：不要

主催 下関市立市民病院

お問い合わせ先

下関市立市民病院 検査部

川元 博之

TEL 083(231)4111(内)3021



地方独立行政法人

下関市立市民病院

SHIMONOSEKI CITY HOSPITAL